



## 念願のネーミングライツ実現

市民の皆様から大きな期待を受けて、新生涯学習施設「ネッツたまぐーセンター」がオープンとなりました。



この施設に関しましては、所属しました福祉文教委員会にて、様々な議論を重ねて参りました。

特にホールやバンドルームに関しましては、私なり見識のもと提案をさせていただきました。そして私の議員活動が1番に反映されたものとして、青梅市のみならず、西多摩初の「ネーミングライツ(命名権)」が導入されました。



ネッツたまぐーセンターに続き、青梅市総合体育館もネーミングライツの導入となり「住友金属鉱山アリーナ青梅」となりました。命名権料で得た収入が、さらなる体育館の環境整備に繋がります。



## 青梅総支部事務局長として

### 青梅総支部事務局長留任

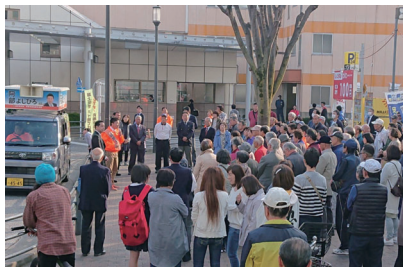


引き続き党組織に対しても尽力してまいります。

4年間、事務局長として、支部長でもある井上信治代議士を支えて参りましたが、支部長本人からの本人の要請もあり

### 青梅市議会選挙2019

とても難しいとされる2期目の挑戦は、本当の意味で地元、そして市民の皆様これまでの仕事を厳しくご評価いただき選挙だと覚悟をしておりましたが、後援会をはじめ、地域、そして仲間を支えられ、前回以上に支援いただいた皆様一人一人の顔が見えた選挙となりました。改めまして感謝申し上げます。



## 皆様のご要望に応じて

### ①河辺町3丁目内の市道(河辺下・千ヶ瀬通り)の安全策

通り沿いのお住まいの皆様から、道幅が狭く、カーブによって見通しが悪い上に、スピードを出した通行車両が多いとのことで、事故防止策として「速度落せ」の路面標示を設置。注意喚起を記すお手伝いをさせていただきました。



### ②河辺8丁目内街路灯設置

今回の街路灯設置に関しましては、市との調整のみならず、陳情者と自治会との調整にもお手伝いさせていただきました。

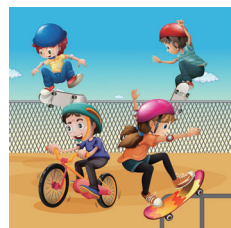
一人一人のご意見も大切ですが、地域でまとまったご意見はとても大きいと思います。

## 常に「質」の良い「問」を意識して

一般質問は市政に対し、施策提言を行える大事な機会です。質問を重ねていくのも大事ですが、重要なのは質問を通じ実現、実行へと近づけることだと私は考えます。

平成31年3月

「エクストリームスポーツの普及と発展」と題し、子どもたちを含む、活動場所の確保に向けた提言を行いました。



### 市長答弁

「具体的な利用場所について検討していく」

令和1年6月

「対話支援システムの導入について」と題し、耳が聞こえにくい方や高齢者に対し、市役所における、優しい窓口づくりへ対話支援機器の導入を提言。



### 市長答弁

「導入に向けて検討していく」

今後の青梅市の動向にご注目ください。

私のこれまでの質問は市議会のホームページでも閲覧できます。

青梅市議会映像配信 ▶

